

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 電波学園

(2) 大学名

愛知工科大学大学院

(3) 大学の位置

〒443-0047
愛知県蒲都市西迫町馬乗50番2

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	(カウ アキ)		
	小川 明治 (平成17年4月15日)		
学長	(ハノ ヒロ)	(ウチ タカ)	健康上の辞任(20)
	早野 浩 (平成18年4月1日)	内田 高峰 (平成20年4月1日)	
研究科長	(ハツカ ヨシ)		
	畑中 義式 (平成20年4月1日)		

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例)平成19年度に報告済の内容 (19)

平成22年度に報告する内容 (22)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて見え消し修正するとともに、上記と同様に「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象研究科等の名称，定員，入学者の状況等

[平成20年度設置]

- (注)・当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・様式は，平成20年度開設の博士後期課程の場合（平成22年度までの3年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が2年以下の場合には欄を削除し，4年以上の場合には，欄を設けてください。）

(5) - 調査対象研究科等の名称，定員

調査対象研究科等の名称（学位）	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
工学研究科 システム工学専攻 博士後期課程	3 年	3 人	9 人	基礎となる学部等 工学部 機械システム工学科 ロボットシステム工学科 情報メディア学科

- (注)・「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・定員を変更した場合は，「備考」に変更前の人数，変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。

(5) - 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度			平均入学定員 超過率	備考
	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
A 入学定員	(3) 人	(3) 人	(3) 人	倍	
志願者数	(1) 1	() 0	() 1		
受験者数	(1) 1	() 0	() 1		
合格者数	(1) 1	() 0	() 1		
B 入学者数	(1) 1	() 0	() 1		
入学定員超過率 B / A	() 0.33	() 0	() 0.33	0.22	

- (注)・（ ）内には，社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・「社会人」については，認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・「平均入学定員超過率」には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については，小数点以下第3位を切り捨て，小数点以下第2位まで記入し，平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・「平成22年度」には，平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・「平成20～21年度」には，確定した数値を記入してください。

(5) - 調査対象研究科等の在学者の状況

学年	報告年度			備考
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
1年次	[0] 1	[0] 0	[0] 1	
2年次	/	[0] 1	[0] 0	
3年次	/	/	[0] 1	
計	[0] 1	[0] 1	[0] 2	

- (注)・ [] 内には，留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(5) - 調査対象学部等の退学者等の状況
[平成20年度設置]

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 []	(累積)計 []	[%]
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
	(主な退学理由)		
平成20年度	計 [0] 0	(累積)計 [0] 1	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 1人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 [0] 0	(累積)計 [0] 1	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 1人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 0人	
(主な退学理由)			
平成22年度	計 [0] 0	(累積)計 [0] 2	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 0人	平成20年度 1人	
	うち平成21年度入学者 0人	平成21年度 0人	
	うち平成22年度入学者 0人	平成22年度 1人	
(主な退学理由)			

- (注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他
 - ・「平成22年度」については5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・「平成19～21年度」には、確定した数値を記入してください。

2 授業科目の概要

[平成20年度設置]

<工学研究科 システム工学専攻(後期課程)>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通分野	機械システム特殊研究	未開講 4		2		4						履修希望者がなかったため(22) 履修希望者がなかったため(21) 履修希望者がなかったため(20) 履修希望者がなかったため(22) 履修希望者がなかったため(21) 履修希望者がなかったため(20)
	機械システム特殊研究	未開講 2		2		4						履修希望者がなかったため(21) 教育課程の充実を図るため教員を追加(20) 担当 中谷一郎(教授) 椎名保顕(教授) 平成20年6月教員審査提出予定
	電子情報システム特殊研究	1 未開講 4		2		7 6						履修希望者がなかったため(21) 教育課程の充実を図るため教員を追加(20) 担当 中谷一郎(教授) 椎名保顕(教授) 平成20年6月教員審査提出予定
	電子情報システム特殊研究	未開講 2		2		7 6						履修希望者がなかったため(22) 開講年次21年度からのため(20)
	研究指導	1 未開講 4		4		11 40						履修希望者がなかったため(21) 開講年次21年度からのため(20) 教育課程の充実を図るため教員を追加(20) 担当 中谷一郎(教授) 椎名保顕(教授) 平成20年6月教員審査提出予定
	研究指導	未開講 2		4		11 40						履修希望者がなかったため(22) 開講年次21年度からのため(20)
	研究指導	3		4		11 40						開講年次22年度からのため(20)

(注)・認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。

・設置認可時の授業科目全て(兼任,兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載いただき,設置認可時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき,「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

・授業科目を追加又は内容を変更する場合で,専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては,「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後,審査を受ける場合には,「平成 年 月 提出予定」と記入してください。)

・「配当年次」について,設置認可申請時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても,設置認可時の状況を黒字で記載いただき,平成22年5月1日現在の状況を赤字で見え消し修正してください。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
3	4		7	3	4		7	
				[0]	[0]	[]	[0]	

(注)・未開講である場合や,配当年次に関わらず,教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など,別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに,[]内に,設置認可時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合: 1)

(3) 未開講科目

該当無し

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

(注)・設置認可時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目

該当無し

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(注)・設置認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

当該科目への履修希望者がなかったことによること以外で、未開講とした科目はないため、学生の今後の履修への影響はない。

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{0 \text{ 科目}}{7 \text{ 科目}} = \boxed{0\%}$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況，経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	運動用地から校舎敷 地へ1,992㎡変更 (21) ・校舎敷地(うち借地 5,919㎡)の共用は、 なし ・運動場用地(うち借 地4,508㎡)は、愛知 工科大学自動車短期大 学と共用 誤記入訂正 (21)			
	校 舎 敷 地	44,432 42,440 ㎡	0 ㎡	7,463 ㎡	51,895 49,903 ㎡				
	運 動 場 用 地	0 ㎡	7,008 9,000 ㎡	0 ㎡	7,008 9,000 ㎡				
	小 計	44,432 42,440 ㎡	7,008 9,000 ㎡	7,463 ㎡	58,903 ㎡				
	そ の 他	7,194 0 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	7,194 0 ㎡				
	合 計	51,626 42,440 ㎡	7,008 9,000 ㎡	7,463 ㎡	66,097 58,903 ㎡				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	愛知工科大学自動車短 期大学と共用 校舎新築のため(21)				
	26,597 29,579 (18,544㎡) ㎡	0 ㎡	9,228 6,245 (-6,245㎡) ㎡	35,825 35,824 (-24,789㎡) ㎡					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 校舎新築・所属換え (21)			
	54 40 室	1 室	62 42 室	6 室 (補助職員 1 人)	1 室 (補助職員 0 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数			申請研究科全体			
	工学研究科		16 室						
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書	学術雑誌	視聴覚資料	機械・器具	標 本			
		[うち外国書] 冊	[うち外国書] 種				電子ジャーナル [うち外国書] 種	点	点
		工学研究科	31,500 [5,150] (31,205 [5,115])	230 [80] (210 [72])	28 [28] (0 [0])	500 (491)	9,275 (9,264)	0 (0)	
計	31,500 [5,150] (31,205 [5,115])	230 [80] (210 [72])	28 [28] (0 [0])	500 (491)	9,275 (9,264)	0 (0)			
(6) 図 書 館	面 積		閲覧座席数	収 納 可 能 冊 数					
	1,253 ㎡		213 席	45,000 冊					
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	2,818 ㎡		野球場 1 面		テニスコート 3 面				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書費には電子ジャー ナル・データベースの 整備を含む(20) 計額と実施額のずれ (21)
		教員 1 人当り研究費等	300 千円	300 千円	図書購入費	1,993 4,564 千円	447 4,213 千円	4,213 千円	
	共同研究費等	4,000 5,000 千円	5,000 千円	設備購入費	0 13,550 千円	2,595 62,600 千円	42,875 千円		
	学生 1 人 当り 納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次		
		博士前期課程 900 千円	760 千円	千円	千円	千円	千円		
博士後期課程 920 千円	780 千円	790 千円	千円	千円	千円	千円			

- (注) 1 認可時の計画を設置認可申請書の様式第 2 号(その 1)に準じて作成してください。
2 複数のキャンパスに分かれている場合は、キャンパス毎に作成してください。
3 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を備考欄に記入してください。
4 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
なお、昨年度の報告において朱書きで見え消した部分については、黒字で記載してください。
5 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、《別紙様式 2》により、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	愛知工科大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地	
機械システム工学科	4年	75人	3年次 40人	380人	学士 (工学)	0.67倍	平成12年度	愛知県蒲郡市西迫町馬乗50番2	平成19年度から入学定員減25人
ロボットシステム工学科	4	75	3年次 10	320	学士 (工学)	0.35	平成19年度		
情報メディア学科	4	75	3年次 30	360	学士 (工学)	0.67	平成19年度		
電子情報工学科	4		3年次		学士 (工学)		平成12年度		
大学の名称	愛知工科大学自動車短期大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地	
自動車工業学科	2年	180人		360人	短期大学士 (自動車工学)	0.78倍	昭和62年度	愛知県蒲郡市西迫町馬乗50番2	

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、既に設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成22年5月1日現在の状況を記入してください。

(専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・認可申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。
- ・「定員超過率」には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)の記載は不要です。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、「備考」に「平成 年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<工学研究科 システム工学専攻（後期課程）>

[平成20年度設置]

(1) 担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	畑中 義式	平成20年4月	電子情報システム特殊研究 電子情報システム特殊研究 研究指導 研究指導 研究指導						
専	教授	宮崎 保光	平成20年4月	電子情報システム特殊研究 電子情報システム特殊研究 研究指導 研究指導 研究指導						
専	教授	峯村 吉泰	平成20年4月	機械システム特殊研究 機械システム特殊研究 研究指導 研究指導 研究指導						
専	教授	小沢 慎治	平成20年4月	電子情報システム特殊研究 電子情報システム特殊研究 研究指導 研究指導 研究指導						
専	教授	茅野 直樹	平成20年4月	電子情報システム特殊研究 電子情報システム特殊研究 研究指導 研究指導 研究指導						
専	教授	井上 久弘	平成20年4月	機械システム特殊研究 機械システム特殊研究 研究指導 研究指導 研究指導						
専	教授	小塚 一宏	平成20年4月	電子情報システム特殊研究 電子情報システム特殊研究 研究指導 研究指導 研究指導						
専	教授	森 英利	平成20年4月	機械システム特殊研究 機械システム特殊研究 研究指導	専	教授	中谷 一郎	平成20年4月	電子情報システム特殊研究 電子情報システム特殊研究 研究指導 研究指導 研究指導	平成20年3月 森教授退職による 退職者の変更(20) 平成20年6月 変更書提出予定(20) 平成20年8月 教員審査済(21)
				研究指導 研究指導	専	教授	椎名 保顕	平成20年4月	機械システム特殊研究 機械システム特殊研究 研究指導 研究指導 研究指導	
専	教授	大西 正敏	平成20年4月	機械システム特殊研究 機械システム特殊研究 研究指導 研究指導 研究指導						
専	教授	杉浦 伸明	平成20年4月	電子情報システム特殊研究 電子情報システム特殊研究 研究指導 研究指導 研究指導						

(注)・認可申請書の様式第3号(その2の2)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、表題を「共通」とし、表を分けて作成してください。

- ・後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・年齢は、就任年度に関わりなく、「認可時の計画」には、開設時現在の満年齢を、「変更状況」には、平成22年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- ・教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、

変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。

また、「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「年 月教員審査済」、変更書を提出し、教員判定の結果が出ていない場合は「年 月変更書提出済」、変更書を提出予定の場合は「年 月変更書提出予定」と記入してください。

なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「（教員審査省略）」及びその変更の理由、変更年度（ ）書き等のみを記入してください。

（２）専任教員数

認可時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
8	2	10	0	9	2	11	0	
(8)	(2)	(10)	(0)	[1]	[0]	[1]	[0]	

（注）・「認可時の計画」には、設置認可時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成22年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、[]内に設置認可時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合： 1）

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1	教授	森 英利	国立大学法人教授に任用されたことによる辞職
2			
3			

(注)・設置認可時の計画からの専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<ul style="list-style-type: none">・教授の辞職に伴う当該担当授業科目については、20年度新規採用した教授(平成20年8月教員審査済)で担当し、開講していくこととしているので、学生の履修等への影響はなし。・学生全員に対し、専任教員の交代について周知済。

(注)・上記(3)の教員の辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

[平成20年度設置]

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
認 可 時 (平成19年12月)	設置の趣旨・目的等が活かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、学術の理論及び応用を教授研究するという大学院の目的に照らし、開設時から充実した教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。	設置計画を確実に履行できるよう大学院の諸規則を制定するとともに、図書等設備の充実を進めているところ。特に院生1人1人にパソコンを貸与することとし、教育研究活動の充実を図っている。 また、院生の学費の一助となるようにするため、本学学部教育のTAとして雇用を計画しているところである。 なお、名古屋サテライトキャンパスについては、より交通等の至便なところへ設置場所を変更。 ・大学院運営のための諸規則の制定。 ・院生1人1人へのパソコンと研究用機を貸与。 ・院生のTAとしての雇用制度を実施。(20) ・図書館での文献情報検索の電子化とその利用にあたり、必要文献のダウンロードによる入手を可能とした。(21)	_____
設置計画履行状況 調 査 時 (平成21年1月)	該当なし		_____
設置計画履行状況 調 査 時 (22年2月)	該当なし		_____

(注)・ 「認可時」には、当該大学等の設置認可時に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。
- ・ 入学定員超過に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
- ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

7 その他全般的事項

[平成20年度設置]

<工学研究科 システム工学専攻>

(1) 設置計画変更事項等

認可時の計画	変更内容・状況，今後の見通しなど
サテライトキャンパス設置場所 名古屋市熱田区内 駅から徒歩10分	学生の修学の至便さを確保するため、 駅から徒歩3分の施設に変更

- (注) ・ 1～6の項目により記入した事項以外で，設置認可時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し，それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 FD委員会</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 2回（各回7人）</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <hr/> <p>実施状況 実施されている取組を全て記載すること。</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部講師等によるFD講演会 ・教員の手引の作成 ・授業に対する学生のアンケート調査 ・新規採用教員のオリエンテーションの実施 ・教員個人活動報告書の提出 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎教育センター主催の外部講師招聘による講演 ・全学生を対象としたアンケート調査 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年2回のFD講演会 全教員の参加 <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員個人への授業評価結果のフィードバック

- (注) ・ 「 a 委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
「 実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

開設初年度から、ほぼ定数を確保。また社会人も入学し、再教育の機会を与える場としての目的も達成されつつある。

自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成22年5月1日 公表

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開
・自己点検・評価報告書を刊行し、近隣企業、工学系大学及び希望があった学生に各1冊を配布予定

認証評価を受ける計画

大学の認証評価に併せて平成21年度に受審

(注) ・ 設置認可時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報提供に関する事項

設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有) ・ (無)
- b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (22 年 7 月 末 日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク (承諾する) ・ (承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.aut.ac.jp/about/>)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。
なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

大学設置室メールアドレス：d-secchi@mext.go.jp
件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先（大学）」としてください。